

学習の
ポイント

①言葉にこめられた気持ちや思いを想像しよう。

②物語の中の時間の経過をとらえよう。

学習日

月
日

漢字

① 次の——線の漢字の読みがなを書きましょう。

読み方が新しい漢字——読みがなを書きましょう。

2 欠の□にあてはまる漢字を書きましよう。

③ 合。同 練習 ↓ ④ 合。戦 場	① 船。が 出る ↓ ② 船。着 場
--------------------------------------	--------------------------------------

漢字の練習

① 次の——線の漢字の読みがなを書きましょう。

□ ② 未来を想像する

④ 現在にいたる

□
⑥
年月の経過

□
⑧ 県の境に立つ

船着場の入口

合戦場へ向かう

次の□にあてはまる漢字を書きましょう。

① 写真を現
そう
する。

① 自分の けい
験。

② ぞう
の鼻は長い。

② 円の直
けい

「だいじようぶ だいじようぶ」のあらすじを、文章の流れにそつて次のようにまとめました。

①～⑤にあてはまる言葉をあとから選び、書きましよう。

「ぼく」が小さく、「おじいちゃん」が元気だったころ。

・ぼくとおじいちゃんの毎日の

① は、
ぼ

うけんのような楽しさにあふれていた。

②
にかかったみたいに周り^が広が^がった。

発見や出会いが増えると、こまったことやこわいことも増えた。

・犬はうなり、くみちゃんは顔を

③

・このまま大きくなれそうにない、思うこともあった。

・おじいちゃんはおくの手をにぎり、「だいじょうぶ、だいじょうぶ。」と言って助けてくれた。

「だいじょうぶ、だいじょうぶ。」を何度もくり返した。

・けんちゃんやくみちゃんとも、いつの間にか

④
なつた。

・もつとたくさんの人や動物や草や木に出会えると思った。

「ぼく」は大きくなり、「おじいちゃん」は年を取った。

ぼくはおじいちゃんの手を

⑤

、
「だい

じょうぶ、だいじょうぶ。」と何度でもくり返す。

仲良くにぎり まほう しかめる お散歩

次の言葉の意義を書きましよう。

⑦		⑥		⑤		④		③		②		①		★	
意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉
	治る		無理		おすまし		お向かい		発見		あふれる		ぼうけん		心や体がゆったりとしている様子。
	例		例		例		例		例		例		例		例
	長引いていたかぜが治る。		かばんに服を無理につめこむ。		妹はおすましの女の子だ。		お向かいの荷物をあずかる。		めずらしい植物を発見する。		大雨で川があふれる。		ぼうけんの旅に出る。		のんびりとひるねをする。